

2007年9月吉日

## 岡山県議会開催中のご案内 No. 34

岡山県議会議員 行財政改革・道州制等特別委員会委員長 佐藤真治

平素より一方ならぬお世話になりまして誠にありがとうございます。

この夏の参議院選挙におきましては、皆様のあたたかい御支援を賜りましたにもかかわらず、我が自由民主党にとりまして、歴史的な大敗北となりましたことを心からお詫び申し上げます。また、安倍総理の退陣を受け、いよいよ自民党総裁選挙が告示されました。特に、岡山県は党員の皆様には、総裁選挙の投票を頂くことになりましたので、ご理解とご協力のほど、なにとぞよろしく願い申し上げます。

いずれにしても、政治と金にまつわる問題、責任を果たすべき者の不祥事に、リーダーシップの欠如、なによりも、構造改革の中で生まれた様々な格差に対して、真に国民の皆様の目線に立って有効な手を打てなかったことが、今回の自民党敗北の原因であり、我々自民党地方議員一人一人に到るまでの責任です。改めて、心よりお詫び申し上げます。

怒濤の如く激動する時代の変わり目に立って、今一度、初心に立ち返り、正念場、絶体絶命の状態の自民党のみならず、政治そのものへの信頼回復のために、全力を尽くして参ります。特に、逢沢一郎新会長の下、自民党県連合会も、幹部役員が一新され、私も、青年局長として、敗戦後直ちに、定期的にJR岡山駅前等で、街頭演説活動を行っています。おこがましいですが、まずは、地方から、青年議員から、新しい政治、新しい自民党を作って参ります。

さて、電子メール配信による県政報告も、「継続こそ力なり」と、通算2680号を越えましたが、今回の一般質問ですが、自民党の年間質問時間枠の関係で、1期生が全員登壇し、3期の私は、登壇を希望しましたが叶いませんでした。1・2期で、31回の連続質問は、県政不滅の記録になるとは思いますが、今期は、こういうケースが増えてくるように思います。ストレスも溜まりますが、その分は、委員会運営や党務にエネルギーを注ぎます。

まずは、行財政改革・道州制等特別委員会委員長として、所管である岡山市の政令指定都市化、ならびに倉敷チボリ公園という、いずれも大問題に活路を見出すため、責任を果たして参ります。まさに、これらの問題も、正念場です。

なお、TV『県政討論会』(RSK10月8日14時～録画放送・10日9時55分～＝再放送)の出演が決まっておりますので、是非御覧ください。(おそらく、TV出演も10回近いはずなのですが、視聴率が気になっております。)

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

佐藤真治事務所 〒700-0827 岡山市平和町4-11

TEL 086-225-8000 FAX 086-225-8806 satoshin@optic.or.jp